今こそ共に。日本共産党

命と、尊厳。

党国会議員団兵庫事務所長　元県会議員　かねだみねお

金田峰生

市民と野党の共闘で 憲法いかす日本へ

NPT再検討会議に呼応した
ニューヨーク行動

兵庫民報　号外2018年8月　発行所 日本共産党兵庫県委員会　1963年12月21日第三種郵便物承認
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地3丁目4番20号　電話 078-577-6255 FAX 078-577-2240
日本共産党兵庫県委員会の見解と金田峰生さんの活動を紹介します。

人の命と尊厳を大切に
金田峰生（かねだ みねお）の改革プラン

人間らしく働く
8時間働けば普通に暮らせる社会に。長時間労働・サービス残業ゼロ。雇用は正規を基本に。

暮らしを支える
医療・介護は「削減につぐ削減」から拡充へ。大学の学費半額へ、奨学金返済なしに。認可保育所をふやす。中小企業・農林漁業を産業の柱に。地域でがんばっている産業や企業の力をのばす施策を。

弱者いじめただす
消費税10%増税は中止。大企業・富裕層が応分に負担する、能力に応じた税金の集め方に。

災害から命まもる
公共事業は、大規模開発より防災対策を重点に。生活再建支援金は300万円（全壊）を500万円に。

憲法いかす外交
問題解決に必要なのは軍事力ではなく対話力。憲法9条を生かした平和外交をすすめる。

金田峰生（かねだ・みねお）プロフィール
1965年神戸市長田区生まれ。加古川北高校、日本福祉大学卒。兵庫県保険医協会主任を経て党職員に。99年から1期、兵庫県会議員。現在、党国会議員団兵庫事務所長、党県農林漁民部長、災害・復興対策委員会事務局長。

メッセージ
金田峰生さんと私は阪神・淡路大震災の被災者支援で、ともにたたかった仲間です。徹底した「現場主義」で県民の苦しみ、願いにとことん寄り添う金田さんを、なんとしても兵庫から参議院へ送ってください。私も阪神・淡路の被災者のみなさんから学んだ「共同の力で政治を動かす」をモットーに、新しい政治をひらくためにがんばります。

党副委員長／参議院議員
山下よしき

比例代表（一次分）

- 紙 智子　参議院議員　北海道、東北
- 梅村さえこ　前衆議院議員　北関東
- 小池 晃（あきら）　党書記局長／参議院議員　東京
- しいば寿幸（かずゆき）　党中央委員　南関東
- 井上さとし　参議院議員　東海、北陸信越、京都
- 山下よしき　党副委員長／参議院議員　大阪、兵庫、滋賀、奈良、和歌山
- 仁比（にひ）そうへい　参議院議員　中国、四国、九州、沖縄

制度解説　参議院選挙投票方法

比例代表は「日本共産党」政党名を書きます（個人名でも投票できます）
選挙区は「候補者の名前」を書きます

命と、尊厳。

日本共産党
金田 峰生
かねだ みねお

命をまもる

「安全より、もうけ優先」ただす

学生時代、運転手の過労によるバス事故で友人を亡くし、命より、もうけを優先する理不尽な社会を、命と尊厳を大切にする社会に変えたいと日本共産党に入党しました。

過労死をはじめとする労災死亡事故。児童虐待。いじめ。そして戦争をなくすために力を尽くします。

死亡事故のあった新名神工事現場を調査

国民が個人として大切にされる社会をつくりたい

原発ゼロ

被災者の生活再建に支援を

「原発はすぐにゼロ」「環境に配慮した再生可能エネルギー促進」にとりくんでいます。

「住居は人権」を合言葉に、毎年、福島県への支援ボランティアにも。兵庫でも「借り上げ復興住宅からの被災者追い出し」や「原発事故からの自主避難者の切り捨て」を許さないたたかいに参加。

災害時こそ基本的人権を保障する憲法の堅持が必要です。

豪雨(2018年7月)の浸水地域を調査

福島原発事故で全員避難となった地域へ立ち入り調査

食料をまもる

農林漁業を大切にする政治に変える

子どもたちには安全でおいしいものを。TPP参加や種子法廃止、水道民営化は、命にかかわる水や食の安全を投げ捨てる亡国の道です。

現場に学び、第一次産業を応援する政治への転換をめざします。

農林漁業を国の基幹産業に位置づけ、食料自給率を抜本的に引き上げる、まともな政治をとりもどします。

明石で海苔(のり)業者を訪問

農業の実態調査に現場へ